

### ヘルパー便り



要支援1のHさん（男性）は、今年で95歳になられます。

戦争体験者であり、食糧難で貧困な時代を経験され、とても我慢強い方です。

定年まで、鉄道会社に勤め、主に窓口で切符発券業務や計算など細かい仕事を長年されてみえた事もあり、几帳面で今でも毎日達筆な字で日記をつけてみえます。

2015年から週1回、まごころの基準緩和訪問介護サービスを利用され、ヘルパーがお風呂掃除を主に支援をしています。

奥様を15年前、看取られてからは、一人暮らしになりました。在宅での生活は自立されて、自転車で買い物もご自身でされてみえました。

遠方に住んでみえる娘様ご夫婦が、Hさんが住みやすいように自宅のリフォームをしてくださり、バリアフリーに環境整備されてからは室内の移動もスムーズになり快適に過ごされてみえました。しかし近頃は、足のふらつきや転倒されることが多々あり、自転車での買い物が難しくなれたため、9月からは週2回のケアの見直しをし、ヘルパーが見守りを兼ねて買い物代行もしていくことになりました。

これからも、Hさんの現在できていることを尊重し、理解していきながら「自立」に向けた支援をしていきたいと思ひます。

(高間 真実)



### デイサービス通信



#### 楽しいイベント

9月に入り残暑も日ごとに和らぎ、初秋の季節となりました。コロナ禍の昨年までデイサービスでは外出を控えておりましたが、先月は一宮地域文化広場にあるプラネタリウムへ星空観察に出掛けました。「近くにあるけど初めて来たわ」「星空がとてもキレイで良かった」などの声が聞かれました。

また、施設内では夏祭りを行ない利用者さん同士が互いに応援され、大いに盛り上がり、その日のおやつはかき氷やたこ焼きを召し上がりながら楽しんで頂けたようです。

今後も日常生活機能を高めつつ楽しく過ごして頂けるよう企画していきたいと思ひます。  
(武山葉子)



月のうさぎの置き飾り



仲良しです♡



改装されたプラネタリウムにて

### ケアマネジャーの目

転倒に気を付けて！血液サラサラの薬の注意点  
脳卒中予防の為に服用することの多い抗血栓薬について注意点をお伝えします。外傷により救急車で病院に運ばれる人の年齢は80代が最も多く、70～80代の8割以上は転倒が原因、場所は7割が自宅です。血液をサラサラにする薬は、血を塊にくくして血流を良くする効果がある一方、いったん出血すると止まりにくくなります。転倒して頭を打ち、頭の中で出血すると、命取りにもなりかねません。予防は…

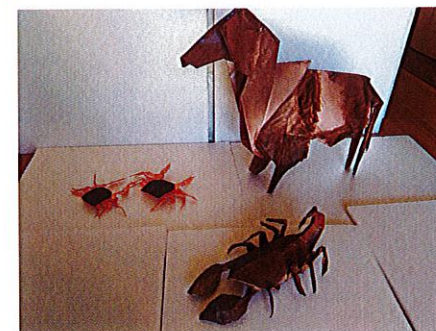
○転倒を防ぐ→「階段には手すりを」「段差をなくす」「足元には照明をつける」「電気コードはまとめる」など自宅内の工夫を。

○おくすり手帳を常に携帯→急時に内服薬の種類を伝えられるよう、外出時はいつでもお薬手帳を携帯

○見た目で判断せずCT検査をしてもらう→頭部をぶつけたらすぐにCT検査を。頭の内部でじわじわと出血し、急速に悪化することも。

抗血栓薬を服用中の人は、転倒の予防はもちろん、いざという時の為に日頃から対策をしておきましょう。

#### ～作品紹介～



身体障がいのSさんは、趣味で「折紙工作」をされています。特に動物や恐竜などが好きで、1枚の紙でとても緻密な作品を作られます。作品はほぼ1日で作り上げるそうです。これからも頑張って作品を作ってください！

### ～耳より情報～

#### ボランティアフェスティバル2023

10月15日(日)10時～16時  
一宮スポーツ文化センター

(一宮市真清田1-2-30)

テーマ『絆を取りもどし、より深めよう♡』



市内の各ボランティア団体等が一堂に集まり、日頃の活動状況を、体験を通して紹介します。まごころもサロン活動の手織り体験と絵手紙教室の体験コーナーを2階のブースで行います。お気軽にご参加ください！

フードドライブの実施：ご家庭で余っている食品を集めフードバンクなどに寄付する活動を行います・・・

#### ～知っておきたいヘルパーの知識～

##### 「介護職の接遇マナー2023」

9月の訪問介護の勉強会で、接遇について学びました。

接は「人に近づく」遇は「もてなす」という意味を表す漢字。接遇とは、おもてなしの心を持って相手に接するという意味をもちます。介護や医療の現場にもこの言葉が定着しつつあります。接遇マナーの基本とされる、5つのことを学びました。

- 1.挨拶・声掛け
- 2.言葉遣い
- 3.表情・笑顔
- 4.態度
- 5.身だしなみ



利用者さんの、背景や考え方によって求める接遇マナーが、異なる為、絶対の正解というのは存在しません。笑顔を向けただけで怒る方もあるかもしれません。利用者さんひとり、ひとりに寄り添い、相手の気持ちになって、丁寧な接遇を心がけましょう。